市議会の活動報告（令和４年 12 月～令和５年 11 月）

前回の議会報告会（令和４年 11 月開催）以降の市議会の活動について、市民の皆様にご報告いたします。

報告１　９月定例会議での決算認定について

９月定例会議の様子

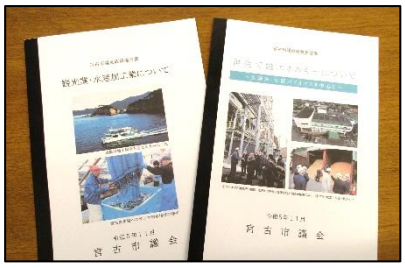
○市議会では「定例会議」として、年に４回（６月、９月、12 月、３月）定期的な会議が開かれています。

○直近の定例会議である「令和５年９月定例会議」は、令和５年９月 12 日から 10 月６日までの 25 日間開催されました。
⇒市議会だより「羅針盤」もご覧ください。

○９月の定例会議は俗に「決算議会」と呼ばれ、前年度（令和４年度）の市の財政についてチェックする議会となっています。前年度の会計についての議案は「認定」と呼ばれ、議員は決算の議案をもとに、当初の計画通りに予算が執行されているかなどの観点から、詳細にチェックしていきます。

報告２　総務・教育民生・産業建設常任委員会の活動について

○委員会は、議案の予備的審査や、調査を行う議会の内部機関であり、常設で設置されているものを「常任委員会」といいます。宮古市議会には、「総務」「教育民生」「産業建設」の３つの常任委員会があり、定例会議などでの議案の審査のほかに、独自の調査活動をもとに市に政策提言を行っています。



委員会の政策提言書

○総務常任委員会では、令和５年 11 月に「再生可能エネルギーについて～太陽光・木質バイオマスを中心に～」という提言を行いました。

○産業建設常任委員会では、令和５年２月に「鳥獣対策について」の提言を行いました。また、同じく 11 月に「観光業・水産加工業について」の提言を行いました。

○現在、総務は「空家の発生防止と利活用」、教育民生は「介護人材の確保」、産業建設は「水道の有収率」及び「企業誘致」の調査・研究をしています。

報告３　議会広報編集委員会の活動について

○議会広報編集委員会では、「羅針盤」（市議会だより）を作成しています。

○「羅針盤」は市民の皆様に市議会の活動を伝えるための情報誌です。定例会議にあわせ

羅針盤の取材の様子

て年４回発行していて、議会の行っている議案の審議や、議員の一般質問の内容について、分かりやすくお伝えしています。

○今年度は「かだっとがんせ！みんなの議会」という表紙連載を始めました。「市民が望むまちづくり」をホワイトボードに書き込んでいただき、写真で登場していただくものです。

○裏表紙の「みんなのラウンジ」も、毎号定例会議の議案に関連する市民の方に登場いただいています。

○まちなかで「羅針盤」取材中の議員に出会いましたら、お気軽に声をかけてください。また、表紙などへの登場も大歓迎です。よろしくお願いいたします。

報告4　議会運営委員会の活動について

モニターとの意見交換の様子

○議会運営委員会では、議会の運営に市民の皆様の視点を取り入れるため、議会モニターの皆様との意見交換を行っています。

○議会モニターは、任期１年間で市民であればどなたでも応募することができます。

○議会の会議の傍聴、ホームページや市議会だよりの閲覧・閲読を通じて感じた感想や意見を、「モニター会議」に出席して述べていただき、議会運営の改善につなげることが目的です。

○今年度は、モニターの皆様からの意見を参考にして、「傍聴席への案内標識の増設」と「行政無線による市議会の開催のお知らせ」の取り組みを行い、傍聴者の増加に繋げることができました。

○モニターの任期は１年間です。議会に興味のある方のご参加をお待ちしています。

報告5　特別委員会の活動について

特別委員会の視察（久慈市）

○市議会では現在、「議員定数等調査特別委員会」を設置して、将来的に適正な「議員定数」や「議員報酬」について話し合っています。

○宮古市議会の定数と報酬、県内 14 市との定数の比較など、議員の定数と報酬に関連するデータを次ページ以降に「参考資料」として示しました。

○今年度後半は、「議員定数と報酬についての市民アンケート」と「意見公募」を予定しています。調査にご協力をお願いいたします。

○特別委員会の活動期限は令和７年３月までです。それまでに調査研究を行い、この課題に結論を出す見通しです。

宮古市議会の定数と報酬に関する基礎資料

表１　市議会の議員定数の推移　（単位：人）

執行年月日	任期	定数	候補数合計	宮古		田老		新里		川井	
				当選者数	候補者数	当選者数	候補者数	当選者数	候補者数	当選者数	候補者数
平成18年4月23日	平成18年5月1日～平成22年4月30日	30	32	24	25	4	5	2	2		
平成22年4月25日	平成22年5月1日～平成26年4月30日	28	32	20	23	4	5	2	2	2	2
平成26年4月20日	平成26年5月1日～平成30年4月30日	28	28	20	20	4	4	2	2	2	2
平成30年4月22日	平成30年5月1日～令和4年4月30日	22	24	18	20	2	2	1	1	1	1
令和4年4月24日	令和4年5月1日～令和8年4月30日	22	23	19	20	1	1	1	1	1	1

表２　市議会の議員報酬の推移　（単位：円）

期　間	議　長	副議長	議　員	備　考
平成10年～平成18年4月	410,000	345,000	325,000	在任特例期間は合併前の議会の報酬額
平成18年5月～平成25年9月	401,000	339,000	320,000	旧川井村の議員はH22.1～H22.4は合併前の報酬額
平成25年10月～平成26年3月	380,950	322,050	304,000	震災の復興財源確保のため国・市職員の給与減となったことから、議員も5%減額
平成26年4月～	401,000	339,000	320,000	

表３　県内 14 市の議員定数と報酬（人口順）　令和４年 12 月 31 日現在

自治体名	人口（人）	報　酬（円）			定　数（人）			R5/1/1以降適用の議員定数	左記の定数の適用予定年月
		議長	副議長	議員	議員定数	条例定数_適用年月	議員の実数		
盛岡市	285,407	711,000	645,000	617,000	38	8/1/2011	38		
奥州市	111,632	447,000	386,000	360,000	28	3/1/2014	28		
一関市	109,709	438,000	386,000	360,000	26	10/1/2021	26		
花巻市	92,377	431,000	369,000	339,000	26	7/1/2014	26		
北上市	92,069	522,000	437,000	401,000	26	3/1/2012	25		
滝沢市	55,273	411,000	352,000	329,000	20	7/1/2011	20		
宮古市	48,038	401,000	339,000	320,000	22	4/1/2018	22		
大船渡市	33,540	392,000	339,000	320,000	20	4/1/2012	20		
久慈市	32,645	386,000	331,000	303,000	20	7/1/2019	20		
釜石市	30,635	392,000	338,000	313,000	18	9/1/2019	17		
二戸市	25,138	380,000	318,000	301,000	18	7/1/2015	18		
遠野市	25,058	375,000	326,000	302,000	17	11/1/2022	17		
八幡平市	23,975	375,000	315,000	300,000	18	4/1/2022	18		
陸前高田市	17,967	380,000	330,000	300,000	18	9/1/2011	18	16	9/1/2023

表４　現在の宮古市に合併する過程での議員定数の変遷　　（単位：人）

任　　期	議　員　定　数			
	（旧）宮古市	田老町	新里村	川井村
～平成 17 年６月５日	26	14	14	14

↓平成 17 年６月６日　旧宮古市・田老町・新里村が合併↓

任　　期	（新）宮古市の議会発足時の議員数	川井村
平成 17 年６月６日～ 平成 18 年４月 30 日	50 ※合併の在任特例により３市町村の議員が在任	14

※このあと平成 18 年５月１日より、表１の議員定数（30 人）による議会構成へ移行します。

表５　県内 14 市の議会の開催形式　　令和４年 12 月 31 日現在

No	会期制（根拠法令）	自治体名	自治体数
1	通年会期を採用している市 （地方自治法第102条の２第１項）	久慈	1
2	定例会を条例で年１回と定めている市 （地方自治法第102条第２項）	宮古、北上、一関、滝沢	4
3	年４回の会期制により議会を運営している市 （上記１・２の通年会期制を採用していない市）	盛岡、大船渡、花巻 遠野、陸前高田、釜石 二戸、八幡平、奥州	9

※全国 815 の市議会のうち、通年議会を採用している市は 54 自治体で全体の約 6.6%